

「弘前市男女共同参画プラン2018～2022」を策定

男女共同参画社会の実現は、全ての人が個人としての尊厳が重んじられ、互いに多様な価値観を認め合いながら自分らしく生きられる社会の形成を目指すものです。

市では、これまでも男女共同参画社会の実現を目指して各種施策に取り組んできましたが、当市における男女共同参画の取り組みをさらに推進するため、「弘前市男女共同参画プラン2018～2022」を策定しました。新たなプランでは、市民一人ひとりにとって生きやすい弘前をイメージした「一人ひとりが互いを

尊重し合い心豊かに暮らせるまち弘前」を基本理念とし、基本理念の実現のために、3つの基本目標を掲げました。プランの詳細は次の場所で閲覧できるほか、市ホームページにも掲載しています。

▽閲覧場所 市民参画センター（元寺町）、刊行物閲覧コーナー（市役所1階）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所総務課（五所字野沢）、各出張所

■問い合わせ先 市民参画センター（元寺町、☎ 31・2500）

基本理念

一人ひとりが互いを尊重し合い 心豊かに暮らせるまち 弘前

基本目標

I すべての人が活躍できる社会の実現に向けて

日本全体の社会経済情勢の急速な変化により、女性も男性もそれぞれをとりまく社会環境が大きく変化しています。政治、職場、地域社会などあらゆる分野において、男女が共に責任を担い多様な意見を政策等に反映させるため、政策・方針決定の場に女性の参画が拡大するよう支援を推進します。また、家事、育児、介護などの家庭的責任を男女が共に担いながら、一人ひとりが多様な働き方、生き方を可能にする環境づくりを進めます。



II すべての人が安心して暮らせる社会の実現に向けて

性別、世代、生活環境にとらわれることなく、それぞれの人権やライフスタイル、価値観を互いに認め合い、さまざまな要因により生活上の困難に直面する人々が安心して暮らすことができるよう支援を図ります。性別などを理由とした差別やあらゆる暴力をなくし、子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人もすべての人の人権が侵害されないよう、個人が尊厳をもって生活のできる安全・安心な社会の実現を目指します。



III 男女共同参画社会の実現に向けて

男女平等の価値観や意識は、生活や教育に影響されることから、人権尊重と男女平等を推進する教育、学習に取り組み、固定的性別役割分担意識の解消を目指します。災害時の教訓を踏まえ、日常的な地域防災に男女共同参画の視点を導入し、防災力を高めていきます。



男女共同参画社会の実現は、互いに個人の生き方や価値観の多様性を認め、性別に関わりなくすべての人にとって生きやすい社会の形成を目指すものです。自分らしく生きられる社会の実現のため男女共同参画に、ご理解とご協力をお願いします。

市職員の給与などの状況

市職員の給与などの状況についてお知らせします。
 詳しい内容は、人事課人事評価担当（市役所２階、☎35・1119）へお問い合わせください。
 ※市ホームページには、より詳しく掲載しているほか、職員の任免や勤務条件などの状況について公表する「人事行政の運営等の状況の公表」も掲載しています。

■人件費の状況（普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口	歳出額（Ａ）	実質収支	人件費（Ｂ）	人件費率（Ｂ／Ａ）	28年度人件費率
29年度	30年1月1日 17万4,050人	819億2,488万円	5億2,568万円	89億8,819万円	10.97%	10.91%

（注） 人件費には、退職手当、共済費、特別職に支給される給料・報酬などを含みます。

■職員給与費の状況（普通会計決算）

区 分	職員数（Ａ）	給 与 費				1人当たり給与費（Ｂ／Ａ）
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計（Ｂ）	
29年度	1,029人	37億2,004万円	6億3,495万円	13億4,919万円	57億 417万円	554万3,000円

（注） １． 職員手当には退職手当を含みません。

２． 職員数は平成29年4月1日現在の人数です。

■職員の平均給料月額および平均給与月額、平均年齢の状況 （平成30年4月1日現在）

区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
弘前市	29万4,126円	32万 543円	40.8歳	28万7,033円	30万5,240円	53.0歳
国	32万9,845円	41万 940円	43.5歳	28万6,817円	32万8,637円	50.7歳

■職員の初任給の状況 （平成30年4月1日現在）

区 分		弘前市	青森県	国
一般行政職	大学卒	17万9,200円	17万9,200円	17万9,200円
	高校卒	14万7,100円	14万7,100円	14万7,100円
技能労務職	中学卒	12万8,900円	13万2,700円	—

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 （平成30年4月1日現在）

区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	25万1,505円	33万1,490円	36万3,420円	38万7,673円
	高校卒	21万1,833円	29万1,750円	33万 22円	35万5,713円
区 分		経験年数7年～11年	経験年数17年～21年	経験年数22年～26年	経験年数27年～31年
技能労務職	高校卒	—	—	28万4,229円	29万6,456円

■一般行政職の級別職員数の状況 （平成30年4月1日現在）

区 分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部 長	部 長・課 長	課 長	課長補佐	課長補佐・主 幹	係 長・主 査	主 事	主 事	833人
職員数	9人	22人	41人	56人	117人	265人	151人	172人	
構成比	1.1%	2.6%	4.9%	6.7%	14.1%	31.8%	18.1%	20.7%	100.0%
参考	1年前の構成比	1.2%	2.2%	5.3%	4.7%	16.4%	32.3%	17.2%	100.0%

■職員手当の状況① 退職手当 （平成30年7月1日現在）

弘前市				国			
基本額	退職日の基本給月額 × 退職理由別・勤続年数別支給率			基本額	退職日の基本給月額 × 退職理由別・勤続年数別支給率		
	(支給率)	自己都合	勸奨・定年		(支給率)	自己都合	応募認定・定年
	勤続 20 年	19.6695 月分	24.586875 月分		勤続 20 年	19.6695 月分	24.586875 月分
	勤続 25 年	28.0395 月分	33.27075 月分		勤続 25 年	28.0395 月分	33.27075 月分
	勤続 35 年	39.7575 月分	47.709 月分		勤続 35 年	39.7575 月分	47.709 月分
	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分		最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
	その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2%～20%加算			その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2%～45%加算	
	退職時特別昇給	な し			退職時特別昇給	な し	
調整額	在職中の職責等による貢献度に基づく 加算 (0～5 万 9,550) 円×60 カ月			調整額	在職中の職責等による貢献度に基づく 加算(0～9 万 5,400) 円×60 カ月		
1 人当たり平均支給額		363 万円 8,000 円	2,040 万 2,000 円				

（注） 1人当たり平均支給額は、平成29年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

■職員手当の状況② 期末手当・勤勉手当

弘前市			国		
29年度支給割合			29年度支給割合		
	期末手当	勤勉手当		期末手当	勤勉手当
6月期	1.175(0.65)月分	0.775(0.375)月分	6月期	1.225(0.65)月分	0.85(0.40)月分
12月期	1.325(0.75)月分	0.925(0.425)月分	12月期	1.375(0.80)月分	0.95(0.45)月分
計	2.50（1.40）月分	1.70（0.80）月分	計	2.60（1.45）月分	1.80(0.85)月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置		役職加算 5～20%	職制上の段階、職務の級等による加算措置		役職加算 5～20% 管理職加算 10～25%

（注）（ ）内は、再任用職員に係る支給割合です。

■職員手当の状況③ 時間外勤務手当

29年度決算	支給実績	職員1人当たり支給年額
	3億3,749万円	30.4万円

■職員手当の状況④ 特殊勤務手当

区 分	支給額
支給職員1人当たり平均支給年額（29年度）	2万8,764円
職員全体に占める手当支給職員の割合	10.9%
区 分	手当の名称
手当の名称	高所作業手当
	死体処理手当
	有害物取扱手当
	道路上作業手当
	用地交渉等手当
	社会福祉手当
清掃事業従事手当	
手当の種類（手当数）	7種類

■特別職の報酬等の状況 （平成30年7月1日現在）

区 分	給料月額等	
給 料	市 長	103万5,000円 （減額前）105万円
	副市長	85万1,000円 （減額前）86万3,000円
	代表監査委員	55万円 （減額前）55万8,000円
	教育長	73万8,000円 （減額前）74万9,000円
	議 長	61万円
	副議長	54万7,000円
報 酬	議 員	51万7,000円
区 分	29年度支給割合	
期 末 手 当	市 長	6月期 1.45月分
	副市長	12月期 1.70月分
	代表監査委員	計 3.15月分
	教育長	計 3.15月分
議 員	議 長	6月期 1.45月分
	副議長	12月期 1.70月分
	議 員	計 3.15月分

■部門別職員数の状況と主な増減理由 （各年4月1日現在、単位は人、△は減）

部 門	区 分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成29年	平成30年		
一 般 行 政 部 門	議 会	11	11	0	業務量増加による増員 育児休業に伴う任期付代替職員の増員等
	総 務	278	281	3	
	税 務	75	77	2	
	労 働	1	1	0	事務の統廃合縮小による減員 業務量増加による増員
	農林水産	72	69	△ 3	
	商 工	45	47	2	
	土 木	173	173	0	業務量増加による増員 欠員不補充による減員
	民 生	132	134	2	
特 別 行 政 部 門	衛 生	81	80	△ 1	施設新増設および業務量増加による増員
	小 計	868	873	5	
	教 育	161	169	8	
	警 察	0	0	0	
公 営 企 業 等	消 防	0	0	0	欠員不補充による減員 事務の統廃合縮小による減員
	小 計	161	169	8	
	病 院	233	214	△ 19	
	水 道	59	58	△ 1	業務量増加による増員 育児休業からの復職による任期付代替職員の減員
	交 通	0	0	0	
	下水道	37	38	1	
	その他	70	69	△ 1	
	小 計	399	379	△ 20	
合 計		1,428	1,421	△ 7	

（注） 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を有する休職者・派遣職員を含み、臨時職員および非常勤職員を除いています。

どなたでも参加できます 高齢者ふれあいの居場所に参加しませんか？

市では、地域内での支え合い活動、高齢者の居場所づくりを推進しており、現在、下記の団体がさまざまな活動を行っています。誰でも参加できます（定員あり）ので参加を希望する人は、介護福祉課へお問い合わせください。また、「居場所を運営してみたい」「自分の地域にもほしい」という人は、活動するための補助金制度もありますので、お問い合わせください。

■問い合わせ先 介護福祉課（☎ 40・7072）

	名 称	開 催 日	時 間	内 容
1	日向の家（城南）	毎週水・金曜日	午前9時30分～午後0時30分	茶話会・書道会・趣味活動 など
2	幸の鳥の会（山王町）	第2・4土曜日	午前9時～正午	茶話会・運動・教養
3	かだんふんふ（賀田、岩木保健センター内）	第2・4水曜日	午後1時～4時	茶話会・ダンベル体操
4	ニコニコサロン（田園、東部児童センター内）	第2・3金曜日	正午～午後3時	茶話会
5	松原健幸実践を楽しむ会（松原東）	第1・3木曜日	午前9時～正午	体操、歌、食事会、茶話会
6	ヘルシーエイジング（駅前町）	第2・3・4月曜日	3時間	体操、歌 など
7	駒越「よいしょの会」（駒越）	毎週火曜日	午前9時～正午	運動・健康講話・お茶会
8	さくらカフェ（下白銀町）	第2・4月曜日	午前9時～正午	茶話会
9	若がえろう会（高崎）	毎週水曜日	午前9時30分～午後0時30分	体操・脳トレ
10	樋の口ふれあいサロン（樋の口）	隔週の水曜日	午前9時30分～午後0時30分	茶話会・趣味活動 など
11	志村元気カフェ（宮園）	月2回	午前9時30分～午後0時30分	茶話会・太極拳・中国語 など
12	乳井ふれあいサロン（乳井）	月2回	午前9時～午後3時	茶話会
13	長坂おしゃべり会（長坂町）	毎週火曜日	午前9時30分～午後0時30分	茶話会・健康チェック など
14	まごころ会（紺屋町）	毎週火・木曜日	午前10時～午後1時	茶話会・出前講座 など
15	小沢みのり会（坂元字山下）	毎週月～金曜日	午前9時～正午	体操・踊り・趣味活動 など

市民の皆さんから募集します 農業委員・農地利用最適化推進委員を募集

平成31年3月31日の任期満了に伴い、新たに農業委員会の農業委員と農地利用最適化推進委員を募集します。

【農業委員】
▽対象 農業に関する識見を有し、農業委員会の所掌する事項などに関しその職務を適切に行うことができる20歳以上の人＝26人
【農地利用最適化推進委員】
▽対象 農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有し、担当する区域内において推進活動ができる20歳以上の人＝53人
～共通事項～
▽応募方法 自薦または他薦（団体推薦または20歳

以上の人3人以上の連名で推薦）。規定の様式に必要書類を添えて、郵送または直接提出を。
※詳細は広報ひろさき12月1日号と同時配布した「農業委員農地利用最適化推進委員募集」のチラシまたは市ホームページで確認するか、お問い合わせください。
▽応募期限 12月28日（必着）
▽任期 平成31年4月1日から3年間
■問い合わせ・申込先 農業委員…農業政策課計画推進係（〒036・8551、上白銀町1の1、☎ 40・0656）／農地利用最適化推進委員…農業委員会事務局農政係（〒036・8551、上白銀町1の1、☎ 40・7104）

事業主・従業員の皆さんへ 個人住民税（市民税・県民税）の給与所得等に係る特別徴収

所得税の源泉徴収義務がある事業主は、地方税法第321条の4の規定により、個人住民税を特別徴収しなければなりません。中南地域県民局県税部と管内7市町村では、法律の趣旨を徹底するため、平成27年度から個人住民税の特別徴収義務者を一斉指定しています。

【個人住民税の給与所得等特別徴収とは】
所得税の源泉徴収と同様に、事業主が従業員に毎月支払う給与から個人住民税を徴収（天引き）し、従業員に代わって納入する制度です。個人住民税の税額計算は市が行いますので、所得税のように事業主が計算

受診し忘れていませんか？忘れていませんか？がん検診無料クーポン券

一定の年齢に達した市民に、がん検診の受診を促進し、がんの早期発見・早期治療につなげるため、がん検診の無料クーポン券を7月に発送しました。

無料クーポン券には有効期限があります。期限が近づくと、検診の予約が取りにくくなる場合がありますので、早めにご利用ください。

利用できる医療機関などは、クーポン券と一緒に送付したお知らせをご覧ください。

▽子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券の有効期限 平成31年2月28日

※4月21日以降に弘前市に転入した対象年齢の人は、前住所地の市町村からクーポン券が発行されます。既に前住所地の市町村からクーポン券が送付されている人は、当市のクーポン券と交換が必要です、お問い合わせください。

▽大腸がん検診の無料クーポン券の有効期限

平成31年3月31日

【巡回子宮・乳がん検診】

検診車による集団検診です。受診を希望する人は電話で申し込んでください。ただし、定員になり次第締め切ります。

▽とき 1月20日（日）、受付＝午前9時～10時
▽ところ 弘前市保健センター（野田2丁目）

■問い合わせ・申込先 健康づくり推進課（弘前市保健センター内、☎ 37・3750、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時）

▽対象となる人

子宮頸がん（女性）		大腸がん（男性・女性）	
対象年齢	対象者の範囲	対象年齢	対象者の範囲
21歳	全員	45歳	対象年齢に該当する人のうち、平成25～29年度に、市が実施する大腸がん検診を受けたことのない人
乳がん（女性）	対象者の範囲		
対象年齢	対象者の範囲	41歳	全員



ひろさき健幸増進リーダーの

健幸レポート

加藤理恵さん

しらかば会ふじ保育園（藤崎町）

健幸増進リーダーとして得たスキルを職場で活用したいと思い、勤務している保育園の参観日を利用し、「健幸コーナー」を実施しています。体組成・体力などの測定や、瞬発力・柔軟性などを測定する全身反応時間・棒反応の測定、だし活ダンスやバランスボール体験などを行っています。保護者自らが実際に体験することで自分自身の身体について考える機会となることや、親子との会話で健康についての話題が増えることを期待して企画しています。

長い目で見ると健康増進活動ですが、これからも大人も子どもも気負わずに共に楽しめる簡単な健康チェックと、身近にできる体力づくりを模索していきたいと考えています。

市民の健康づくりのために地域や職場などで健康教養や運動の普及啓発などに取り組んでいる「ひろさき健幸増進リーダー」が、普段取り組んでいる健康づくり活動について紹介します。

健幸増進リーダーからのワンポイントアドバイス

幼児や小学生の子どもがいる親世代は、毎日家事・育児・仕事に追われ、なかなか自分の健康を振り返ったり、スポーツに親しむ時間を持つ事は難しく感じているかもしれません。でも、少しでも運動を日常に取り入れたり、健康を振り返る機会を持つことが、家族の会話や健康への関心を広げることにつながり、望ましいです。

市内では、気軽に参加できる健康関係イベントや、健康増進に役立つスポーツ教室がさまざま開催されています。健康づくりや親子の触れ合いに、ぜひ参加してみたいかがでしょうか。

6

HIROSAKI 2018.12.15

7

i 暮らしの information



イベント

下土手町商店街ウォーム シェアスポットラリー

暖かく過ごせるお店や施設「ウォームシェアスポット」で暖かさを分かち合いませんか？スポットでスタンプを3つ集めて応募すると抽選で参加店共通商品券が当たります。

▽実施期間 1月31日まで

▽応募締切 2月1日（金）

▽ところ 下土手町商店街およびその周辺の9店舗・施設
※応募用紙は各スポットに設置しています。詳しくは県ホームページから「商店街ウォーム」で検索を。

圓弘前下土手町商店街振興組合（☎ 33・5369）

冬休みおはなしクイズラリー

▽とき 12月22日～1月14日
▽ところ こども絵本の森（駅前町、ヒロロ3階）

▽内容 受付カウンターで配布する回答カードに、絵本に関するクイズの答えを記入してください。全問正解者に「おめでとうカード」と「オリジナル塗り絵」をプレゼント

▽対象 小学生以下

▽参加料 無料

圓こども絵本の森（☎ 35・0155）

ヒロロスクエアのイベント

◎ヒロロスクエア☆クリスマスフェスティバル

▽とき 12月22日（土）

午前11時～午後3時

▽ところ 3階イベントスペース

▽内容 クリスマスをテーマとした物作り体験ブース（ハーバリウム、こぎん刺し、アイシングクッキーなど）、雑貨・軽食の販売、ステージイベント（寸劇、アコースティックギター生ライブ、ダンスなど）

◎映画上映会／こども映画の教室

▽とき 1月3日・4日、①午前

10時30分～、②午後0時30分～
▽ところ 4階市民文化交流館ホール

▽内容 映画上映（3日…『ローマの休日』／4日…『ピノキオ』／両日共通…『日本の昔ばなし』『チャップリン』『トム&ジェリー』ほか）とゾートロープ（回転のぞき絵）の展示

◎ヒロロだよ！全員集合！冬の陣

▽とき 1月5日（土）

午前10時～午後3時

▽ところ 3階イベントスペース、4階市民文化交流館ホール

▽内容 6種類のスポーツ・レクリエーション体験（キンボール、チュークボール、ペタンク、ユニバーサルホッケー、投扇興、タングラム）

▽対象 小学生以上

▽参加料 100円

圓ヒロロスクエア賑わい創出委員会事務局（市民文化交流館内、☎ 35・0154、午前8時30分～午後9時）

弥生いこいの広場 写生大会入賞作品展

市内の小学生を対象に開催した写生大会の入賞作品を展示します。

▽とき 1月5日～14日

▽ところ ヒロロ（駅前町）3階

▽観覧料 無料

圓みどりの協会（☎ 33・8733）

こどもの森1月の行事

◎月例登山「新春登山」

▽とき 1月6日（日）、午前9時30分～午後2時30分

▽集合 こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺境内）

▽対象 登山の経験があり、冬山登山の装備で参加できる人

▽参加料 無料

▽持ち物 昼食、飲み物、替えの下着・靴下、雨具、防寒着
※事前の申し込みが必要。

【冬期開館日】

毎週土・日曜日、祝日と小・中学校の冬休みおよび春休み期間（12月29日～1月3日を除く）

圓こどもの森ビジターセンター（☎ 88・3923）／みどりの協会（☎ 33・8733）

二十歳の祭典

▽とき 1月13日（日）

午前11時～

※午前10時50分までに入場してください。

▽ところ 市民会館（下白銀町）

▽内容 成人式、成人祭

▽対象 平成10年4月2日～平成11年4月1日に生まれた人

※市内に住所のある対象者には案内はがきを郵送しています。

▽その他 当日、市民会館には駐車できませんので、近くの有料駐車場をご利用ください。また、交通渋滞緩和のため、午前10時～午後1時の間、市役所・茂森方面から市民会館への右折進入を禁止します。

圓生涯学習課（☎ 82・1641）

はせがわさとみ講演会

今年度の青少年読書感想文全国コンクールの課題図書「きみ、なにがすき？」の著者による講演です。

▽とき 1月19日（土）

午後1時～3時

▽ところ 弘前図書館（下白銀町）2階視聴覚室

▽対象 小学生以上＝60人（先着順）

▽参加料 無料

圓12月16日から、弘前図書館（☎ 32・3794）へ。

意見を募集します (パブリックコメント)

このたび、下記計画の素案・改定案がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント（意見公募手続き）を実施します。

弘前市総合計画（素案）

▽内容 人口減少、少子高齢化の進展や多様化するさまざまな地域課題に迅速かつ効果的に対応し、歴史・文化や豊かな自然に恵まれた、住みよい「あずましい ふるさと」を次世代に引き継ぐための地域の最上位計画となる新たな計画案

▽募集期間 12月21日～1月21日（必着）

▽閲覧場所（土・日曜日、祝日を除く） 企画課（市役所2階）、市役所総合案内所（市役所1階）、市立図書館および共通事項に記載の閲覧場所

▽提出先

①郵送…〒036・8551、上白銀町1の1、企画課宛て

②企画課へ直接持参（土・日曜日、祝日を除く）

③ファクス…35・7956

④Eメール…kikaku@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函

※市立図書館は土・日曜日、祝日も閲覧可。意見を記入した用紙は、配置してある封筒に入れて図書館スタッフへ渡してください。

■問い合わせ先 企画課（☎ 40・7021）



「子どもの笑顔を広げる市民条例 ～いじめや虐待のないまちづくりを目指して～行動計画」

▽内容 「子どもの笑顔を広げる市民条例」に基づく行動計画の推進にあたり、具体的な事業等を展開していくための指針である「子どもの笑顔を広げる市民条例～いじめや虐待のないまちづくりを目指して～行動計画」の改定案

▽募集期間 12月17日～1月17日（必着）

▽閲覧場所（土・日曜日、祝日を除く） 学校指導課（岩木庁舎3階）および共通事項に記載の閲覧場所

▽提出先

①郵送…〒036・1393、賀田1丁目1の1、学校

指導課宛て

②学校指導課へ直接持参（土・日曜日、祝日を除く）

③ファクス…82・5899

④Eメール…kyoushidou@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函

■問い合わせ先 学校指導課（☎ 82・1644）



～共通事項～

▽対象 ①市内に住所を有する人／②市内に事務所等を有する個人または団体など／③市内に勤務する人／④市内の学校に在学する人／⑤本市に対して納税義務を有する人または寄付を行う人／⑥本計画（素案または改定案）に利害関係を有する人

▽閲覧場所 岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロロ3階）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所

※市民課駅前分室は土・日曜日、祝日も閲覧可。市ホームページでも閲覧できます。

▽提出方法 指定の様式または任意の様式に、住所、氏名（法人などの場合は名称および代表者氏名）、在

住・在学の別（任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか）、件名（任意様式のみ、「〇〇計画への意見」など）を記入の上、提出してください。

※記入漏れなどがある場合は意見として受け付けませんので、ご注意ください。また、電話など口頭では受け付けません。

▽意見の公表など 寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、住所・氏名を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

※「アイデアポスト」は市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置しています。

周波数は
78.8MHz
FMアップルウェーブ

— 新春特別番組 —



「弘前市長
新春に語る」

■とき 1月1日（火）、正午～

10 HIROSAKI 2018.12.15 | 11

ファイナンシャルプランナーによる無料納税相談		▽ 休館 1月1日（火・祝） ※いずれも1月2日からは通常開館。 問 市民文化交流館（☎ 35・0154）
▽とき 1月10日・17日・31日＝午前11時～正午、午後3時～4時／1月24日＝午前11時～正午、午後3時～4時、午後6時～7時／1月27日＝午前11時～正午、午後2時～3時 ▽ところ 収納課（市役所2階） ▽相談方法 ファイナンシャルプランナー（家計や経営の収支・返済計画を見直し、総合的な診断とアドバイスを行う専門家）が個別に対応（1人につき1時間まで、先着順） ▽対象 市税などを滞納している人 ▽申し込み方法 12月28日までに、電話または収納課窓口で申し込みを。 問 収 納 課（☎ 40・7032、40・7033）		水道管の凍結にご注意
県税納税証明書の交付申請		～真冬はこまめに水道の水抜きを～ 今年も冬の季節がやってきました。この時期に気を付けたいのが水道管の凍結です。 冬は、気温の低下により水道管の凍結や破裂が予想されます。－4℃以下になると、水道管が凍結し、破裂することがありますので、こまめに水道の水抜きを行いましょう。また、最近では電動の水抜き栓を設置している家庭が増加していますが、事前に使用方法を確認、誤操作に注意し水抜きを行うようお願いします。 水道管が凍結または破裂し、自分で解水できない場合は、早めに市の指定給水装置工事事業者、または弘前管工事業協同組合（☎ 32・7309）へ依頼してください。 問 上下水道部総務課給排水係（☎ 55・6895）
官公庁の入札参加資格審査申請、建設業許可申請、所得税確定申告、金融機関の融資申し込みなどのため、県税（法人県民税・法人事業税・地方法人特別税、個人事業税など）の納税額または未納額がないことの証明書が必要な人は、必要書類を準備してください。（納税して間もない時は、領収証書を提示してください） 納税証明書は、納税者の皆さんの大切な情報を証明するもので、窓口での本人確認を厳正に行っています。ご理解とご協力をお願いします。 問 中南地域県民局県税部納税管理課（蔵主町、弘前合同庁舎内、☎ 32・1131、内線 229、279）		雪崩被害を防止しましょう
年末年始の休館および開館時間の変更など		青森県は豪雪地帯であり、さらに、弘前市では旧相馬村地区が特別豪雪地帯として指定されています。県内では死者2人を出した平成19年2月の八甲田山における雪崩をはじめ、他にも多くの雪崩災害が発生しています。家の裏、生活道路や通学路、スキー場などのレジャー区域等、危険は身近な場所に潜んでいます。積雪時は斜面を注意深く観察し、兆候を発見したら早めの避難・連絡を心がけてください。 1人1人が『心の防災スイッチ』をONにして、雪崩災害による被害ゼロを目指しましょう。 問 防災安全課（☎ 40・7100）
【郷土文学館】 ▽休館日 12月29日～1月3日 ▽臨時休館 1月4日～11日 問 郷土文学館（下白銀町、追手門広場内、☎ 37・5505） 【市民文化交流館・ヒロロスクエア・こども絵本の森・駅前こどもの広場・健康広場】 ▽開館時間変更 12月31日は午後3時まで		政治家の寄付は禁止、有権者が求めることも禁止

詳しくは、総務省なるほど！選挙「寄附の禁止」ホームページ（http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.html）をご覧ください。 問 選挙管理委員会事務局（☎ 35・1129）	テレビ受信障害に関する重要なお知らせ
国では、現在、周波数の再編を行っています。 今後、携帯電話事業者が新たに700MHz（メガヘルツ）帯の周波数を使った携帯電話システムの運用を開始することに伴い、電波の影響で、テレビ放送の画像が乱れたり映らなくなるなどの受信障害が発生することがあります。 影響の出る恐れがある地域では、「700MHz 利用推進協会」の担当者が、チラシの配布、家庭への訪問、対策作業を行うことがあります。 対策作業に費用は一切発生せず、工事業者が費用を請求することはありません。担当者は身分証を携行していますので、不審に思った際は提示を求め、コールセンターへお問い合わせください。 問 700MHz テレビ受信障害対策コールセンター（☎フリーダイヤル0120・700・012、午前9時～午後10時） ※IP電話等でつながらない場合は、☎ 050・3786・0700 へ。	文化グループ会員募集
【書道愛好会】 ▽活動日 第2・4水曜日の午前10時～11時50分（変更の場合あり） ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）3階工作実習室 ▽内容 漢字・かなの基礎的な練習、年1回の作品展への出展 ▽講師 肥後黄娥さん（北門書道会理事） ▽募集人数 若干名 ▽会費 月額3,800円 問 電話かファクスまたはEメール（住所・氏名・電話番号を記入）で、中央公民館（☎ 33・6561、 F 33・4490、 E chuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。	

 スキー場情報など	
そうまロマントピアスキー場 岩木山百沢スキー場オープン	
【そうまロマントピアスキー場】 ▽営業時間 月・水・金・土曜日＝午前10時～午後9時（ナイター営業あり）／火・木・日曜日＝午前10時～午後4時 ▽市民無料開放日 12月22日と3月10日の午前10時～午後4時 【岩木山百沢スキー場】 ▽営業時間 火・木・金・土曜日＝午前10時～午後9時（ナイター営業あり）／月・水・日曜日＝午前10時～午後4時 ▽市民無料開放日 12月22日と3月3日の午前10時～午後4時 ～共通事項～ ▽営業期間 12月22日～3月17日（12月22日～1月14日および土・日曜日、祝日は午前9時からの営業） ▽その他 1月～3月の第2土曜日は市内の小学生以下に限り無料開放。市民無料開放日には市民を証明できるもの（学校の名札、学生証、免許証など）の持参を。なお、降雪	

の状況により、実施できない場合があります。
▽リフト利用料 1回券＝250円（小人・シニア180円）／1日券＝2,600円（小人・シニア1,800円）※このほか、半日券、シーズン券などがあります。
◎シーズン券市民割引
▽対象 市内に在住する人
▽割引後の料金 ①両スキー場共通シーズン券＝大人1万6,000円、小人・シニア8,000円（通常料金は大人2万5,000円、小人・シニア1万2,500円）／②そうまロマントピアスキー場単独市民シーズン券＝大人9,000円、小人・シニア5,000円
※購入を希望する人は、顔写真（縦4.7cm×横3.5cm）2枚と住所を証明できるものを、各スキー場へ提出してください（即日交付）。両スキー場オープンまでは、岩木山総合公園で販売しています。「大人」は中学生から満65歳未満、「小人」は小学生まで、「シニア」は満65歳以上。
◎スキー教室団体割引
市内の子ども会等の団体が岩木山百沢スキー場で実施するスキー教室について、リフト利用料を割引します（事前の申し込みが必要）。
▽対象 市内の小中学生10人以上が参加する団体のスキー教室
▽割引後の料金（1日券）小学生＝700円、中学生＝1,000円、

引率の講師（スキー指導員等の有資格者）＝無料
問 そうまロマントピアスキー場（☎ 84・2020）／岩木山百沢スキー場（☎ 83・2224）／岩木山総合公園（☎ 83・2311）

市民・少年少女スキー教室（大鰐会場）
▽とき 1月2日・3日・5日・6日の午前10時～午後3時 ※受け付けは午前9時～。 ▽ところ 大鰐温泉スキー場国際エリア（大鰐町虹貝字清川） ※受付場所は雨池スキーセンター2階。 ▽講師 S A J 全日本スキー連盟公認指導員（弘前スキー倶楽部所属） ▽対象 小学生以上の市民（初心者からエキスパートまで） ▽参加料（全4回） 5,000円（傷害保険料を含む。当日徴収） ▽申し込み方法 12月18日～25日に、弘前市体育協会（下白銀町、笹森記念体育館内）、タケダスポーツ弘前バイパス店（城東北4丁目）またはスーパースポーツゼビオ弘前高田店へ。 ▽その他 スキー用具・リフト券などは各自で準備を。 問 弘前スキー倶楽部事務局（☎ 携帯080・4519・2611）

各種スポーツ・体操教室

教室名	と き	と ころ	内 容	定員・対象	参加料	問い合わせ・申込先
①～出張版～ 高齢者健康トレーニング教室	①1月8日（火） ②1月9日（水） ③1月10日（木） ④1月11日（金） ※時間はいずれも午前10時～11時30分。	①石川公民館（石川字石川）、②堀越公民館（門外2丁目）、③千年公民館（小栗山字川合）、④東部公民館（末広4丁目、総合学習センター内）	トレーニングや健康に関する知識講座、脳トレ、ストレッチ、筋トレなど	65歳以上の市民 ※事前の申し込みは不要。	無料	温水プール石川（☎ 49・7081） （②③のみ※2）
②体力づくり＆ウォーキング教室	①1月9日～3月13日の毎週水曜日、午後2時～3時30分 ②1月10日～3月14日の毎週木曜日、午後1時30分～3時	ヒロロ（駅前町）3階健康ホール・イベントスペース	ストレッチ体操、筋トレ、障害物を使用したウォーキング	市民＝15人	無料	12月25日（必着）までに、弘前市運動公園（〒036・8101、豊田2丁目3、☎ 27・6411）へ。 （※1）（※2）
③ヒロロで走ろう！かけっこ教室	1月15日～2月5日の毎週火・金曜日（1月25日を除く）、午後4時30分～6時	ヒロロ（駅前町）3階イベントスペース	走る、跳ぶ等の全身運動、用具を使用したトレーニングなど	小学校1～3年生＝20人	無料	1月3日（必着）までに、河西体育センター（〒036・8316、石渡1丁目19の1、☎ 38・3200）へ。 （※1）
④親子体操教室	1月20日、2月17日、3月10日の午前11時～正午	ヒロロ（駅前町）3階健康ホール	いつでもどこでも簡単に、親子で一緒に楽しめる体操	おおむね3歳以上の幼児とその保護者＝20組（先着順）	無料	事前に、駅前こどもの広場（☎ 35・0156）へ。（問い合わせは健康づくり推進課 ☎ 37・3750）へ）

教室名	と き	ところ	内 容	定員・対象	参加料	問い合わせ・申込先
⑤いつまでも健康で！笑顔で健康体操Ⅲ	1月7日～3月25日の毎週月曜日、午前10時～11時	弘前B＆G海洋センター（八幡町1丁目）武道館	リズム体操やストレッチ体操	おおむね60歳以上の市民＝30人	3,000円	事前に、弘前B＆G海洋センター（☎33・4545）へ。
⑥体すっきり！有酸素運動&ストレッチ体操	1月11日～3月22日の毎週金曜日、午前10時～11時		ストレッチ体操	市民＝40人	2,750円	
⑦一般初心者バドミントン教室	1月16日・30日、2月13日・27日、3月13日・27日の午前10時～11時30分	弘前B＆G海洋センター（八幡町1丁目）	ラケットの持ち方・振り方、羽の打ち方、ゲーム	バドミントン初心者の市民＝20人	無料	1月5日（必着）までに、岩木B＆G海洋センター（〒036・1332、兼平字猿沢32の11、☎82・5700）へ。（※1）（※2）
⑧中級者バドミントン教室	1月23日～3月27日の毎週水曜日、午後1時～3時	岩木B＆G海洋センター（兼平字猿沢）	基本の打ち方、競技規則、ゲーム戦略法	市民＝20人	無料	1月10日（必着）までに、岩木B＆G海洋センター（〒036・1332、兼平字猿沢32の11、☎82・5700）へ。（※1）（※2）
⑨初心者向けやさしいストレッチ教室	1月25日～3月29日の毎週金曜日、午前10時30分～11時30分		初心者向けのストレッチ	市民＝10人	無料	
⑩フィジカルトレーニング教室	1月12日～3月16日の毎週土曜日、午後6時30分～8時30分	克雪トレーニングセンター（豊田2丁目）ウエイトリフティング場	関節の柔軟性を高めるトレーニング、有酸素トレーニング、ウエイトリトレーニングなど	小学校4年生～中学生＝10人（先着順）	8,000円 ※別途保険料800円が必要。	事前に、克雪トレーニングセンター（☎27・3274）へ。
⑪ストレッチポール教室	1月21日～3月25日の毎週月曜日、午前10時～11時	克雪トレーニングセンター（豊田2丁目）トレーニング室	ストレッチポールを使用したエクササイズ	市民＝10人	無料	12月26日（必着）までに、克雪トレーニングセンター（〒036・8101、豊田2丁目3の1、☎27・3274）へ。（※1）（※2）※ヨガマット持参。
⑫ふれあい高齢者バタンク親善大会	2月16日（土）午前9時～	克雪トレーニングセンター（豊田2丁目）	3人1チーム5回戦のバタンク試合	60歳以上の市民	1人1,000円（昼食代含む、当日徴収）	1月16日までに、弘前市社会福祉協議会（☎33・1161）または弘前市バタンク協会事務局（☎兼☎88・3480）へ。
⑬ソフトバレーボール体験教室	1月18日～2月15日の毎週金曜日、午前10時30分～正午	金属町体育センター体育室	ボール慣れ、ルール説明、ゲームの実施	市民＝12人	無料	12月28日（必着）までに、金属町体育センター（〒036・8245、金属町1の9、☎87・2482）へ。（※1）（※2）
⑭ゆったり体力UPストレッチ体操教室	1月19日～3月23日の毎週土曜日、午前10時30分～11時30分	金属町体育センター集会室	ストレッチ体操、筋トレ、簡単にできるトレーニングの紹介	市民＝12人	無料	12月25日（必着）までに、岩木B＆G海洋センター（〒036・1332、兼平字猿沢32の11、☎82・5700）へ。
⑮～認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆	1月19日～3月2日の毎週土曜日、午後1時30分～2時30分		軽いリズム体操、筋トレなど	市民＝10人程度	無料	
⑯小学生水泳教室	1月10日～3月14日の毎週木曜日（2月21日・28日を除く）、午後4時30分～5時30分	河西体育センター（石渡1丁目）	水慣れ、けのび、クロール	小学生＝20人	無料	1月3日（必着）までに、河西体育センター（〒036・8316、石渡1丁目19の1、☎38・3200）へ。（※1）（※2のみ※2）
⑰河西で走ろう！かけっこ教室	1月16日～2月6日の毎週月・水曜日、午後4時30分～6時		走る、跳ぶ等の全身運動、用具を使用したトレーニングなど	小学生＝20人	無料	
⑱プールで筋トレ、脳トレ水中ウォーキング教室	1月17日～2月4日の毎週月・木曜日、午後1時30分～2時30分		水中ウォーキング、水中ストレッチ、ゲームをしながらできる筋トレ、脳トレ	市民＝15人	無料	
⑲チェア体操教室	1月15日～2月5日の毎週火曜日、午後1時30分～2時30分	河西体育センター（石渡1丁目）会議室	イスに座ってのストレッチ、リズム体操、脳トレ運動	市民＝10人	無料	
⑳プールで体力づくり教室	1月24日～2月21日の毎週木曜日、午前10時～11時	温水プール石川（小金崎字村元）	水中ウォーキング、水中ストレッチ、ゲームをしながらできる筋トレ	市民＝25人	無料	
㉑温水プール石川～健康サポート教室	1月15日・29日の午後2時～3時		脳の活性化プログラム、シニア向けの簡単なエアロビクスなど	65歳以上の市民＝各25人（先着順）	無料	12月15日から、温水プール石川（☎49・7081）へ。（※2）

※1…往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・性別・教室名（㉒は希望コースも）を記入の上、各申込先まで申し込みを。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。※2…室内用シューズの持参を。
共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。持ち物は問い合わせを。各自傷害保険に加入を。

津軽広域

連合だより

“津軽”の話題満載

冬の田んぼアート 2019

田舎館村

雪原をスノーシューで歩いて踏み固め、その凹凸に差し込む光と影で描くスノーアート。地元グループ「スノーアーティスト集団 It's OK.」が制作し、夜間ライトアップや、雪や冬を楽しむ体験プログラムを実施します。
▽とき 2月8日～11日の午前10時～午後9時（ライトアップは午後5時～）
▽ところ 弥生の里展望所（道の駅いなかだて「弥生の里」内）
■問い合わせ先 田舎館村企画観光課（☎58・2111）



光と影で描かれたスノーアート

ひらかわイルミネーションプロムナード

平川市

平賀駅前通りを中心に、約7万個のイルミネーションでライトアップします。今冬は初の試みとして7色に光り輝く台湾提灯を飾り、幻想的な雰囲気演出します。
▽とき 2月1日までの午後5時～11時
※12月23日は午後3時～ひらかわキャンドルナイトを開催。
▽ところ 中央公園から弘南鉄道弘南線平賀駅前
■問い合わせ先 平川市商工観光課（☎44・1111〈内線2183・2184〉）



駅前を彩るイルミネーション

市町村イベントカレンダー

	と き	イベント名	内 容	問い合わせ先
12月	～1月6日	りんごの里イルミネーション（板柳町）	約4万球のイルミネーションが夜を幻想的に演出。12月24日にはイベントも開催します	板柳町企画財政課（☎73・2111）
	～2月28日	冬に咲くさくらライトアップ（弘前市）	市民の気持ちを集め、日本一と名高い弘前のさくらを冬にもライトアップで咲かせます	弘前市観光政策課（☎35・1128）
	22日～3月17日	大鰐温泉スキー場オープン	毎週土曜日は中学生以下1日券が500円！皆さんのご来場をお待ちしています	大鰐温泉スキー場管理事務所（☎49・1023）
1月	1日	常盤八幡宮年縄奉納行事（藤崎町）	締め込み一本の男衆が、重さ400kgの巨大な年縄を八幡宮に奉納する伝統行事です	常盤地区コミュニティ協議会（☎65・2959）
	2日	こけし初挽き（黒石市）	正月の恒例行事。白装束を身にまとった工人が新年最初のこけしを作ります	津軽こけし館（☎54・8181）
	3日	新春マラソン（板柳町）	新春の朝、町内を走るマラソン大会。お楽しみ抽選会もあります	板柳町生涯学習課（☎72・1800）
	19日・20日	第3回相馬まるごとフェスタ（弘前市）	ヒロロで相馬地区の魅力をまるごとお届けします。特産品販売、手作り体験、芸能披露など	弘前市相馬総合支所総務課（☎84・2111）
	26日（予定）	農家蔵ライトアップ（平川市）	金屋地区の農家蔵をライトアップ。沿道には約150基の灯籠やろうそくが設置されます	尾上蔵保存利活用促進会（☎57・5190）
2月	上旬	雪の降るさと2019（黒石市）	たくさんの雪だるまに灯されたろうそくが会場を彩ります。雪を使った催しが盛りだくさん	津軽伝承工芸館（☎59・5300）
	上旬	津軽くろいしみんなの雪だるま	地域・職場・家族が一丸となり雪だるまを作ります。雪国ならではの雰囲気を楽しめます	黒石商工会議所（☎52・4316）
	上旬	弥生の里風揚げ大会（田舎館村）	大きな津軽風と会場に響く独特の風きり音は迫力たっぷり！ぜひご覧ください	田舎館村企画観光課（☎58・2111）
	1日（予定）	平賀はしご酒まつり	参加店の中から指定された店舗をはしごして抽選会に挑戦。豪華商品がゲットしよう	同実行委員会（平川市商工会内、☎44・3055）
	2日（予定）	板柳はしご酒らりー	どの店舗に行くのかは当日のお楽しみ。豪華賞品が当たる抽選会もあります（予定）	板柳町商工会（☎73・3254）
	3日	旧正マッコ市（黒石市）	参加店で早朝に買い物をするマッコ（お年玉）がもらえます。恒例の福まさも大人気です	黒石商店街協同組合（☎53・6030）
	8日～11日	第43回弘前城雪燈籠まつり	みちのく五大雪まつりのひとつで、雪燈籠や大雪像が幻想的。昼も夜も楽しめます	弘前市立観光館（☎37・5501）
	9日	全日本ずぐり回し選手権大会（黒石市）	津軽地方独特のこま「ずぐり」回しの全国大会。子どもから大人まで、優勝を競います	黒石こみせまつり実行委員会（黒石商工会議所内、☎52・4316）
	11日	猿賀神社七日堂大祭（平川市）	柳の大枝を盤上に打ち付けて豊凶を占う柳からみ神事や、ゴマの餅まきが行われます	猿賀神社（☎57・2016）
	11日	りんごの里いたやなぎ雪まつり	雪上ゲーム大会、もちつき、みかんまきなど、雪に親しみ冬を楽しむまつりです	板柳町産業振興課（☎73・2111）
	16日（予定）	黒石じょんから宵酔酒まつり	飲みどころ「よされ横丁」周辺の店をまわり、ゴールすると抽選で豪華な景品が当たります	同実行委員会（黒石観光協会内、☎52・3488）
	17日	第25回乳穂ヶ滝氷祭（西目屋村）	豊凶占い、豊作祈願などの伝統行事が行われるほか、ステージショーが催されます	目屋観光協会（☎85・2800）
	24日	なべワングランプリin 停車場通り（藤崎町）	自慢の鍋料理を1杯300円で販売し、B-1グルメ形式でグランプリを決める鍋の祭典です	藤崎町商工会（☎75・2370）

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

年末年始お役立ち情報



市の施設を
年末年始に開館

市の施設の一部を年末年始（12月29日～1月3日）に開館しますので
ご利用ください。なお、1月4日からは通常どおりの開館となります。詳
しくは各施設へ問い合わせを。

施設名	ところ	開館時間	問い合わせ先／備考
市立観光館・山車展示館・旧東奥義塾 外人教師館・市立観光館地下駐車場	いずれも下白銀町 (追手門広場内)	午前9時～午後5時（駐車場は午前8時～午 後6時〈12月29日は午後10時まで〉）	市立観光館（☎37・5501） ／駐車料金は通常どおり必要
弘前市観光案内所	表町（弘前駅内）	午前8時45分～午後5時	弘前市観光案内所（☎26・3600）
りんごの家（りんご公園内）	清水富田字寺沢	午前9時～午後5時	りんごの家（☎36・7439）
藤田記念庭園洋館 藤田記念庭園クラフト&和カフェ匠館	上白銀町	午前9時～午後5時（12月30日は休館） 午前9時～午後5時（12月30日のみ）	藤田記念庭園（☎37・5525）
まちなか情報センター	土手町	午前9時～午後9時（12月31日、1月1 日は午後5時まで）	まちなか情報センター （☎31・5160）

※上記の施設を除くほとんどの施設（市立博物館含む）が12月29日～1月3日は休みとなります。詳しくは、各施設へ問い合わせを。



年末年始・1月の
休日在宅当番

入院を必要としない軽症の急患や
特定の診療科目に対応するため、当
番医がそれぞれの医院で診療します。
▷診療時間 内科…午前9時～正午
、耳鼻咽喉科・眼科・歯科…午前10
時～午後4時

内 科	
1/6	関医院中津軽診療所（賀田1） ☎82・3006
13	さがらクリニック（桔梗野1） ☎37・2070
20	千葉胃腸科内科医院（石渡3） ☎36・7788
27	弘前温泉養生医院（真土） ☎82・3377

歯 科	
1/1	浜の町歯科クリニック（浜の町東3） ☎37・3566
	毛内歯科医院（田園4） ☎29・2332
2	梅原歯科医院（土手町） ☎32・7330
	清歯科医院（青山5） ☎37・8020
3	中畑歯科医院（山道町） ☎32・6650
	くどう歯科（茂森町） ☎31・0120
6	やまざき歯科医院（大清水4） ☎39・6666
13	弘南歯科医院（川先4） ☎26・0888
14	やぎはしファミリー 歯科（富田町） ☎36・4180
20	やがわ歯科医院（城西4） ☎39・6400
27	百石町デンタルクリ ニック（百石町） ☎55・6480

耳鼻咽喉科・眼科	
1/1	やすはら耳鼻咽喉科（安原3） ☎88・0087
	一戸眼科医院（富田2） ☎32・3076
2	よしだ耳鼻科・小児 科（中野2） ☎33・2306
	のだ眼科・血管内科 クリニック（神田3） ☎33・6611
3	あきた耳鼻咽喉科ク リニック（南城西2） ☎32・2332
	成田眼科クリニック（森町） ☎35・5155
13	坂本耳鼻咽喉科医院（南瓦ヶ町） ☎33・6373
27	伊藤眼科（南大町2） ☎36・6105

◎休日の救急病院などについては、
消防本部の救急病院案内専用電話
（☎32・3999）へお問い合わせく
ださい。



年末年始のごみの収集

年末年始の家庭ごみの収集は、収集日程表のとおり行
います。収集日を確認してごみを出してください。なお、
ごみ処理施設は次の日程で休業します。ごみを直接搬入
する際はご注意ください。

【ごみ処理施設の休業日】

◆環境整備センター（町田字筒井）＝12月31日の正
午～1月3日…燃やせるごみ・燃やせないごみ・大型ご
み・容器包装

◆南部清掃工場（小金崎字川原田）＝12月31日の正
午～1月3日…燃やせるごみ

■問い合わせ先 環境整備センター（☎36・3883）
／南部清掃工場（☎92・2105）／環境管理課（町田
字筒井、☎32・1952、35・1130）



小型家電の処分

年末の大掃除で不要になった小型家電の処分は、市
の回収をご利用ください。

【小型家電の回収】

●市の小型家電回収ボックスによる回収 回収ボッ
クスの投入口（25cm×15cm）から入るサイズの物
に限りです。設置場所は市ホームページで確認を。

●市の連携事業者による宅配便回収 希望日時（最短
で翌日）に無料（パソコン本体を含む場合）で回収し
ます（年末年始も依頼可能）。

詳しくは **リネットジャパン** **検索**

■問い合わせ先 環境管理課（町田字筒井、☎35・
1130）

■編集発行 弘前市企画部広聴広報課 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1 ☎35・1111 ファクス 35・0080

■ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/> ■公式フェイスブック <https://www.facebook.com/hirosakicity>

※「広報ひろさき」は録音版も発行しています。ご希望の人は広聴広報課までお知らせください。



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。